# 日記

## 教材のねらい

### 1 選定の理由

「土佐日記」は、仮名文で書かれた古典作品の最初期のものの一つであり、日本文学の歴史を理解するうえで欠かすことができない作品である。その中から「門出」「阿倍仲麻呂」「帰京」の三つの部分を扱う。これらは作品の特徴がよく表れた部分である。

橋本治「男と女の文章」は、最初の仮名日記である『土佐日記』はどのような意図のもと生まれたのか。また、それによってその後の女性による日記文学があることを理解できる教材である。

「単元の言語活動5変体仮名を読む」は、日本の伝統的な書記法を学び、幅広く古典に対する関心を持ってもらうことをねらいとしている。

### 2 指導のねらい

(1) 平安時代において男性と女性とは文学上、どのような違いがあったのかを理解させる。文体や内容の違いを整理し、そこからどうして紀貫之が女性仮託による文学作品を著すことになったのかを理解させる。

(2) 和歌や諧謔などの表現上の工夫を味わわせるとともに、我が国の文章史・文学史上の位置を理解させる。

(3) 旅への不安、望郷の念、子を亡くした親の心情などを読み取らせ、生徒自身の情操の涵養に寄与させる。

(4) 変体仮名を読むことで、仮名文字の成り立ちと文学の関係を理解させる。

### 3 単元の目標

目標について、別表「単元の目標一覧」をご確認ください。

## 4 評価規準

| 学習指導要領との対応等 | 評価規準例 | 〔知識・技能〕 | | | | | | | | | 現力等〕 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | (1)ア | (1)ウ | (1)エ | (1)オ | (2)ア | (2)イ | (2)ウ | (2)ウ | (2)エ | (2)オ | B (1)ア |
| | | 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 | 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。 | 文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 | 諸諸などの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 | 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 | 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 | 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや、古典特有の表現などについて理解している。 | 古典の世界に親しんでいる。 | 時間の経過による文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解している。 | 言文一致体や和漢混交文など歴史的な文体の変化について理解を深めている。 | 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 |
| 門出 | | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 阿倍仲麻呂 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | ○ | ○ |
| 帰京 | | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| 男の文章と女の文章 | | ○ | ○ | ○ | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 古文の窓４ | | ○ | | ○ | | | ○ | | | ○ | ○ | |
| 単元の言語活動５ | | | | | | | ○ | | | | | |

| 〔思考力・判断力・表 | | 〔主体的に学習に取り組む態度〕 |
|---|---|---|
| B (1) イ | B (1) エ | |
| 「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 | 「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 | 進んで日本文学の特徴や成立の背景を理解し、諧謔などの表現の工夫を味わい、学習課題に沿って女性に仮託した作者が日記でどのようなことを書こうとしたのか「男の文章と女の文章」を参考にして話し合おうとしている。 |
| ○ | ○ | ○ |
| ○ | ○ | ○ |
| ○ | ○ | ○ |
| | ○ | |
| | | |
| | | |

進んで日記文学の特徴や成立の背景や助動詞「べし」の意味と用法を理解し、学習課題に沿って、「青海原」「都にて」の歌に込められた心情を考え、作者が「青海原」の歌を引用した理由を話し合おうとしている。

進んで日記文学の特徴や成立の背景や、和歌などの表現の工夫を味わい、学習課題に沿って最後の一文と「土佐日記」の冒頭部分との対応について話し合おうとしている。

進んで日記文学の特徴や成立の背景や、平安時代の日記について、男性のものと女性のものの違いを理解し、学習の見通しをもって、平安時代の男性の日記について調べようとしている。

進んで日記文学の特徴や成立の背景、真名と仮名について理解し、今までの学習を生かして、変体仮名を読もうとしている。

**■言語活動例との関連（【　】は関連する指導要領の言語活動例）**

単元の言語活動５　変体仮名を読む【〔思・判・表〕B(2)ア】